



取扱説明書

ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読み頂き、内容をよくご理解頂いたうえで、インカ・リフティングスリングをご使用下さい。
また、必要と思われる部署や現場には必ず配布し、必要な場合にはいつでも参照できるようにしておいて下さい。

※この取扱説明書にある項目は、危険の程度によって次の2段階に区分しています。

危険 取扱いを誤った場合に、危険な状態が起こりえて、死亡、または重傷を負う可能性が高いと考えられる場合。

注意 取扱いを誤った場合に、危険な状態が起こりえて、障害を負う可能性が高いと考えられる場合、及び物的損害が考えられる場合。
尚、『注意』に記載した事項でも、取扱い方法によっては、『危険』と同じ状況になる場合があります。

1 インカ・リフティングスリングの選定にあたって

- ご使用に際してラベルに最大使用荷重が表示されているインカ・リフティングスリング（以下スリングという）を使用して下さい。
- 使用前点検でスリングに外観上不具合がないか調べて下さい。
外観上不具合のあるスリングや荷重限度が不明なものは決して使用しないで下さい。
外観上の不具合については、4 点検にあたってを参照して下さい。

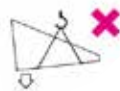
- 他の吊り具または補助具類と組み合わせて使用するとき、連結部分でスリングが損傷することのないように注意して下さい。

- 玉掛作業を行う場合アイ部の角度が60度以内になるように、フックやピンを選定して下さい。
無理に大きなフックやピンを使用しますと強度が低下しますのでご注意下さい。



- スリングを放り投げたり、地面や粗い表面上で引きずったり、荷の下から無理やり引き抜いたりしないで下さい。
また、荷をスリングの上に置きっぱなしにしないで下さい。
スリングの破損の原因になります。

- 2本以上のスリングを使用して荷を吊る場合、スリングの材質は同一のものを使用し、片荷にならないように、また1本にかかる重量が超過しないように注意して下さい。



- 薬品の雰囲気内ではご使用にならないで下さい。
スリングが切断する可能性があります。
もし薬品の雰囲気内でご使用される場合は、インカ・リフティングスリング「ケミカルユース（薬品用）」をご使用下さい。



- その他特殊な状態で使用するときは、弊社にご相談下さいませようお願いします。

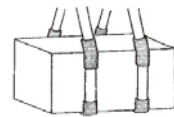
注意

- 玉掛作業中はスリングと荷の間や荷と地面の間に、手や足等を挟まれないよう十分注意して作業を行って下さい。
- 玉掛作業中、本来の玉掛位置以外にスリングが引っかからないよう十分注意して作業を行って下さい。
- スリングは繊維製ですので色落する場合があります。

2 ご使用にあたって

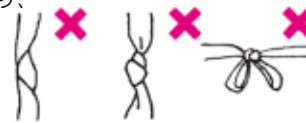
危険

- スリングは、使用状態に合った適切なものを選定し、使用して下さい。
- 荷の吊り方、吊り角度により、最大使用荷重が変化します。
ご注意下さい。決して荷重超過で使用しないで下さい。
なお玉掛作業は法定有資格者が行うよう定められていますので遵守して下さい。
- 化学薬品には、使用しないで下さい。
- スリングで荷を吊る場合、摩耗のおそれのある荷や、角張った荷を吊る場合、最大使用荷重が低下しますのでコーナーパットを使用して下さい。
- 使用温度は、100℃以下とし、常温（-30℃～50℃）を超えて使用する場合は、使用荷重を最大使用荷重の80%としてご使用下さい。
- 水、油等で濡れているスリングを使用する場合、荷が滑りやすくなりますので荷の横滑りに注意して下さい。
また、乾いたスリングをご使用になる場合でも、荷はバランスよく吊って下さい。横滑りしますと切断の可能性があります。
- 目通しづり（チョークづり）する場合は、深絞りして吊って下さい。
- スリングを直接吊り荷に玉掛けし、吊り角度を大きくとった場合や、斜め吊りした場合、円形の物を吊り上げた場合、反転作業を行った場合などは、横滑りしスリングが切断する可能性があります。
おやめ下さい。



危険 禁止事項

- 荷を吊ったままで長時間放置しないで下さい。
- スリングはねじれた状態では使用しないで下さい。
また、結び目のあるもの、2本以上のスリングを結んだ状態のもの、互いに引っかけた状態では決して使用しないで下さい。
- ねじれた状態で長時間加圧したり、エッジ状のもので加圧した状態で放置しないで下さい。
- 地面または、床の上を引きずったり、金具付きのものを高所から落下させたりしないで下さい。
- 点検の結果、廃棄することになったスリングは、補修したり使用荷重を減らすなどして再使用しないで下さい。



3 保管にあたって

- 使用期間が容易に確認出来るように、管理台帳や管理番号により使用開始時期を明確にしておいて下さい。
- スリングを使用しない場合は、太陽光、紫外線などの影響を受ず、清潔で乾燥しよく換気された温度が均一の部屋の中で、熱源、薬品、溶剤から離れた非腐食性の棚などに置いて保管して下さい。
- スリングの保管前に使用時に起こりえた損傷の有無を調べて下さい。損傷が認められたスリングは、以下の点検基準により廃棄して下さい。
- スリングが汚れた場合は、中性洗剤を使用して冷水で洗って下さい。

4 点検にあたって

危険

- ラベルにより最大使用荷重が確認できないものは、使用しないで下さい。
- 点検の結果廃棄することになったスリングは、その場で切断して完全に使用できない状態にしてから廃棄して下さい。
- コーナーパットを使用している場合は、コーナーパットを移動させて隠れている本体部分及びコーナーパット自体も点検して下さい。
- スリングは少なくとも使用ごとに適切な検査を行い、具体的には以下の点検基準により継続使用可能かどうか確認して下さい。



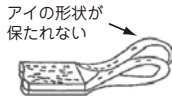
リフティングスリング点検基準

リフティングスリングは、日常点検及び定期点検を行って使用して下さい。

- 日常点検 使用前に行う点検をいう。
- 定期点検 定期的に行う点検で、使用頻度によって異なるが、原則として1か月ごとに行う。

点検項目、点検方法及び廃棄基準は、下記の通りです。

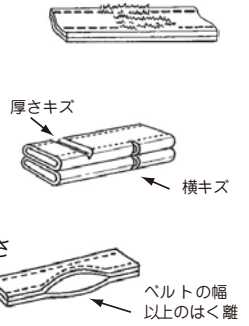
点検項目	損傷の状態（摩耗、きず及び縫糸の切断）
アイ	廃棄基準
点検種類	①織目がわからないほどに毛羽立ちし、たて糸の損傷が認められるもの。
日常	○
定期	○
点検方法	②目立ったきりきず、すりきず、引っ掛けきずなどが認められるもの。
目視	③縫糸が切断して、アイの形状が保たれないもの。



縫製部	廃棄基準
点検種類	①目立ったきりきず、すりきず、引っ掛けきずなどが認められるもの。
日常	○
定期	○
点検方法	②縫糸が切断して、ベルトのはく（剥）離が少しでも認められるもの。
目視	



点検項目	損傷の状態（摩耗、きず及び縫糸の切断）
本体	廃棄基準
点検種類	①全幅にわたって織目がわからないほどに毛羽立ちし、たて糸の損傷が認められるもの。
日常	○
定期	○
点検方法	②幅方向に幅の1/10、又は厚さ方向に厚さの1/5に相当するきりきず、すりきず、引っ掛けきずなどが認められるもの。
目視	③縫糸が切断して、幅以上の長さ



点検項目	損傷の状態（摩耗、きず及び縫糸の切断）
シグナルライン (使用限界標示)の露出	廃棄基準
点検種類	摩耗、きずによってアイ、縫製部又は本体のいずれかの部分において、シグナルライン（使用限界標示）が著しく露出したもの。
日常	○
定期	○
点検方法	
目視	



点検項目	その他の外觀異常	点検方法	日常	定期	点検種類	目視
			○	○		
廃棄基準						
熱や薬品などによる著しい変色、着色、溶融、溶解などが認められるもの。						

点検項目	使用期間	点検方法	日常	定期	点検種類	管理台帳、表示などの確認
			—	○		
廃棄基準						
スリングの使用状況によって、外観に損傷及び異常がなくても、次の使用期間を越えるもの。						
・屋内で使用する場合、使用開始後7年を経過したもの。						
・常時屋外で使用する場合、使用開始後3年を経過したもの。						

点検項目	当てもの	点検方法	日常	定期	点検種類	目視
			○	○		
廃棄基準						
著しく変形又は、破損したもの。						

インカ・リフティングスリングの最大使用荷重 (JIS B 8818)

つり方	ストレートつり							目通しつり (チョークつり)							バスケットつり												
	1	0.8	1.6	1.4	1.1	0.8	$\alpha \leq 0^\circ$	$\alpha \leq 45^\circ$	$45^\circ < \alpha \leq 90^\circ$	$90^\circ < \alpha \leq 120^\circ$	$\alpha \leq 0^\circ$	$\alpha \leq 45^\circ$	$45^\circ < \alpha \leq 90^\circ$	$90^\circ < \alpha \leq 120^\circ$	$\alpha \leq 0^\circ$	$\alpha \leq 45^\circ$	$45^\circ < \alpha \leq 90^\circ$	$90^\circ < \alpha \leq 120^\circ$									
つり角度 α	-							-							-												
モード係数M	1							0.8							1												
最大使用荷重 (t)	JIS表示			幅 (mm)			ストレートつり							目通しつり (チョークつり)							バスケットつり						
	IV E-	25	25	1.0	1.0	0.8	1.6	1.4	1.1	0.8	2.0	1.8	1.4	1.0	4.0	3.6	2.8	2.0	2.0	1.8	1.4	1.0	4.0	3.6	2.8	2.0	
		35	35	1.6	1.6	1.28	2.56	2.24	1.76	1.28	3.2	2.88	2.24	1.6	6.4	5.76	4.48	3.2	3.2	2.88	2.24	1.6	6.4	5.76	4.48	3.2	
		50	50	2.0	2.0	1.6	3.2	2.8	2.2	1.6	4.0	3.6	2.8	2.0	8.0	7.2	5.6	4.0	4.0	3.6	2.8	2.0	8.0	7.2	5.6	4.0	
		75	75	3.2	3.2	2.56	5.12	4.48	3.52	2.56	6.4	5.76	4.48	3.2	12.8	11.5	8.96	6.4	6.4	5.76	4.48	3.2	12.8	11.5	8.96	6.4	
	III E-	100	100	4.0	4.0	3.2	6.4	5.6	4.4	3.2	8.0	7.2	5.6	4.0	16	14.4	11.2	8.0	8.0	7.2	5.6	4.0	16	14.4	11.2	8.0	
		25	25	0.8	0.8	0.64	1.28	1.12	0.88	0.64	1.6	1.44	1.12	0.8	3.2	2.88	2.24	1.6	1.6	1.44	1.12	0.8	3.2	2.88	2.24	1.6	
		35	35	1.25	1.25	1.0	2.0	1.75	1.38	1.0	2.5	2.25	1.75	1.25	5.0	4.5	3.5	2.5	2.5	2.25	1.75	1.25	5.0	4.5	3.5	2.5	
		50	50	1.6	1.6	1.28	2.56	2.24	1.76	1.28	3.2	2.88	2.24	1.6	6.4	5.76	4.48	3.2	3.2	2.88	2.24	1.6	6.4	5.76	4.48	3.2	
		75	75	2.5	2.5	2.0	4.0	3.5	2.75	2.0	5.0	4.5	3.5	2.5	10	9.0	7.0	5.0	5.0	4.5	3.5	2.5	10	9.0	7.0	5.0	
		100	100	3.2	3.2	2.56	5.12	4.48	3.52	2.56	6.4	5.76	4.48	3.2	12.8	11.5	8.96	6.4	6.4	5.76	4.48	3.2	12.8	11.5	8.96	6.4	
	150	150	5.0	5.0	4.0	8.0	7.0	5.5	4.0	10	9.0	7.0	5.0	20	18	14	10	10	9.0	7.0	5.0	20	18	14	10		
	200	200	6.3	6.3	5.0	10.0	8.82	6.93	5.0	12.6	11.3	8.82	6.3	25.2	22.7	17.6	12.6	12.6	11.3	8.82	6.3	25.2	22.7	17.6	12.6		
	250	250	8.0	8.0	6.4	12.8	11.2	8.8	6.4	16	14.4	11.2	8.0	32	28.8	22.4	16	16	14.4	11.2	8.0	32	28.8	22.4	16		
300	300	10	10	8.0	16	14	11	8.0	20	18	14	10	40	36	28	20	20	18	14	10	40	36	28	20			